
子どもの社会的な心の発達を育むために

～社会的な心の営みは、コミュニケーションに深みをもたらす～

講師：林 創(はやし はじめ)氏

と き：2017年03月05日(日)

9時30分受付開始 10時00分～16時30分

ところ：ウインクあいち 1104号室

(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 <http://www.winc-aichi.jp/>)

●参加：7,000円

●定員：60名(完全予約制)

- * 完全予約制です!
- * ホームページから申込みの上、下記郵便振込口座へお振込み下さい。

＜郵便振り込み口座＞

00840-1-67926

「子どものためのあいちAAC研究所」

- * 受講票をお送りいたします。
- * 受講票を受付でご提示下さい。
- * 住所は正確にお書き下さい。
- * 対象：子どもの子育て、保育にかかわる方々(保育士、幼稚園教師、教師、心理士、言語聴覚士、保護者、ほか)

＜講師紹介＞

- 林 創(はやし はじめ)氏
- 京都大学大学院教育学研究科博士後期課程修了
- 神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授
- 専門：発達心理学、教育心理学
- 著書：「他者とかかわる心の発達心理学—子どもの社会性はどのように育つか」(共編著、金子書房)、「問いからはじめる発達心理学—生涯にわたる育ちの科学」(共著、有斐閣)、「大学生のためのリサーチリテラシー入門—研究のための8つの力」(共著、ミネルヴァ書房)、「再帰的事象の認識とその発達に関する心理学的研究」(単著、風間書房)、「子どもの社会的な心の発達—コミュニケーションのめばえと深まり」(単著、金子書房)、ほか 多数

主催：子どものためのあいちAAC研究所

連絡先：春日井市弥生町2丁目105-1 子どものためのあいちAAC研究所

代表：中島雅史

TEL/fax 0568-85-4020 (<http://www.aichi-aac-center.jp>)

この間、私たちは子育てセミナーにおいて、法政大学大学院の渡辺弥生先生を三度お招きし、“今を生きる子どもたちの社会性の発達を、特に「社会的な心の成長」を感情の発達という視点”から学んできました。なかでも「しなやかな心（レジリエンス）」の育成を中心軸に据えて考えてきました。

今回は、神戸大学大学院の林創先生をお招きし、子どもの社会的な心がどのような経緯で芽生え、そしてどのような社会的な営みの中で複雑化していくのかを、認知発達の過程と照らし合わせながらじっくり学ぶことができたら嬉しいな、と考えております。

発達障害のあるお子さんに比して、定型的な発達を遂げている大多数派の子どもたちは、一見何のためらいもなく、きわめて自然に「社会的な目」を手にし、社会的なかかわりの輪の中に自分の位置をたくみに築いていきます。否、そのように見えます。もちろん、大多数派といえども、定型的な発達のスペクトルのなかにある以上、その築き方に巧みな子もいれば稚拙な子もいるでしょう。社会的教育的経済的な環境も大きく影響を与えるでしょう。それでも、自然な習得には違いないのです。社会的な心の発達という世界は、考えだすととても不思議で魅了されてしまいます。

大多数派の子どもたちは、「わざと」「じらす」「試す」「うそをつく」「あざむく」「同調する」「距離をおく」「なかま意識」「反発」「取り繕う」「ごまかす」「虚栄」「いじっぱり」など、さまざまな心の葛藤を他者との関係性の築きの中で見せてくれます。子どもたちは、なぜこのような心の振る舞いをとるのでしょうか？ このときの心の有りようは、大人のそれと同じなのでしょうか？ 子どもの関わる者として、どのように向き合い、対応したら良いのでしょうか？ 子どもの社会的な心の有りようを、その発達を応援するという視点になったとき、理解の仕方や寄り添い方に大きな違いが出てくるように思います。子どもの発達に関わる大勢の方々と一緒に学びたいと思います。

<スケジュール (予定)>

09:30	受付開始
10:00	午前のおはなし
12:00	お昼休憩
13:00	午後のおはなし
16:00	質疑応答
16:30	講習会終了



<アクセス>

- ◎ JR名古屋駅正面入口からミッドランドスクエア方面へ 徒歩5分
- ◎ JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面へ 徒歩5分
- ◎ ユニモール地下街5番出口 徒歩2分
名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由 徒歩8分